彦根駅東土地区画整理事業区域内 保留地を売却します

彦根駅東土地区画整理事業地内の保留地の購入者を随時募集しています。

所定の申出書に必要事項を書いて、㊢市街地整備課にお持ちください（先着順）。郵送や電話では受付できません。

予定価格（最低売却価格）以上の買受金額を提示した人が対象です。

売払物件　下表のとおり

申出書などの配布開始日　3月15日㈭

配布場所　㊢市街地整備課（市役所2階）、支所、各出張所

※彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

申出書の受付開始の日時　下の表のとおり

※書類に不備がある場合は受付できません。

※午前8時30分に複数の申出がある場合は、最も高い買受金額を提示した人を売払予定者とします。

申込・問い合わせ先　㊢市街地整備課☎30-6126番、FAX24-5211番

保留地

▶保留地とは、土地区画整理事業によって新たに生み出した土地です。

▶保留地の売却収入は、土地区画整理事業の財源の一部になります。

▶保留地は、換地処分の公告の日の翌日まで登記簿が作成されません。

▶彦根市で保留地権利登録台帳を作成して保管しますので、保留地に権利設定をして、金融機関から融資を受けることもできます。

▲物件1

▲物件2

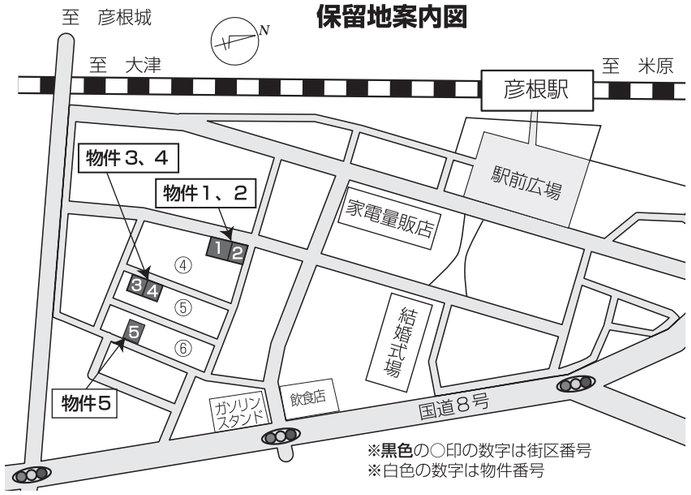
▲物件3

▲物件4

▲物件5

※各物件の現況写真

保留地案内図



売払物件

物件番号	保留地位置など			予定価格（最低売却価格）	用途地域	申出書の受付開始日
	街区	画地番号	地積			
1	4街区	4	851.27㎡	9,270万3,300円	近隣商業地域および第1種住居地域	3月21日㈬ 8：30～
2		5	289.16㎡	3,365万8,200円		
3	5街区	1-1-3	200.00㎡	1,940万円	第1種住居地域	随時募集中
4		1-1-4	200.00㎡	1,940万円		
5	6街区	9	199.71㎡	1,945万1,800円	第1種住居地域	3月21日㈬ 8：30～

はーとふるメッセージ2011

特選作品紹介 第3回

学年、学校名はいずれも応募時のものです。

ポスター・中学生の部

田中　沙也加さん（南中学校3年）

作文・小学生の部

わたしのお父さん

山瀬　もえかさん（金城小学校4年）

わたしのお父さんは、耳が聞こえません。なぜお父さんが、耳が聞こえないかというと、お父さんが生まれる時、おばあちゃんが、体ちょうを悪くしていたからだそうです。

お父さんは、ほちょうきをつけても、聞こえません。だから、お父さんと話す時は、手話を使ったり、紙に書いて話します。たとえば、何かものをとってくれたときの、「ありがとう」や、学校であった事、テレビを見て、思った事などいろいろな事を、お父さんと、毎日話しています。

この前、お父さんが、わたしに、「もえか、学校でいじわるは、うけていないかい。」と言ってくれました。わたしは、「ううん。だいじょうぶだよ。」と答えました。その時、わたしは、「お父さんって、やさしいな。」と心のそこから思いました。

毎週金曜日は、夜七時から、わたしも手話サークルに行きます。お父さんや、お母さんのほかに、耳の聞こえない人や、子どもたち、耳は聞こえるけれど、手話をならいに来た人たちが、毎週二十人から三十人くらいは、来ます。

手話サークルでは、大人達は手話を習ったり、会ぎをしたりしています。わたしは、小さい子どものめんどうを見ています。大人は、みんな手話をしているので、すごく静かです。時々、「クリスマス会」や、「ぼう年会」など、楽しいこともあります。その時は、大人と、子どもがいっしょに、ゲームをしたり、食事をしたりしています。その時は、みんなにぎやかです。

わたしは、毎週手話サークルに通っているお父さん達は、手話を覚えたり、つかったりすることをがんばっているよ。これからもよろしくね。

お父さんへ、いつもありがとう。いつもは、あまりしゃべらないけど、大好きだよ。毎週金曜日、お父さんが、手話サークル活動を、がんばっているのと、思います。

選評　作文を読んで、気持ちが温かくなりました。筆者を大切に思い、「学校でいじわるを受けていないか」心配しているお父さんの心が伝わってきました。優しさがあふれている中で心も体もすくすくと成長している筆者をたのもしく思います。終わりの五行にお父さんへの感謝、愛情を呼びかけるように表現されているのがとてもすてきです。

ポスター・中学生の部

小山　涼子さん（南中学校2年）